



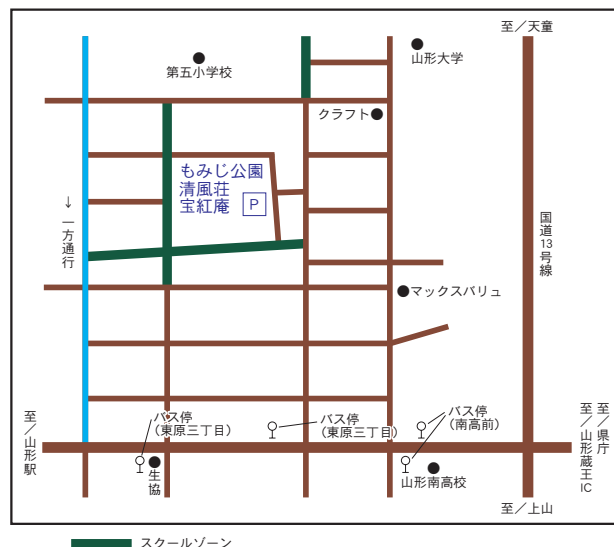
鈍翁茶会の由来

昭和54年の宝紅庵（市民のための公共茶室、中村昌生氏設計）建設にあたり、地元出身で小田原在住の方より益田鈍翁遺愛の蹲踞（つくばい）、灯籠、庭石など一式の寄贈を受け、現在のような茶室・茶庭の姿が完成しました。

昭和60年6月これを記念し、鈍翁の遺徳を顕彰して、山形市の全面的なバックアップと地元茶道18流派の垣根を超えた一致協力態勢により第1回の鈍翁茶会が開催されました。

以来毎年このさくらんぼの時期に開催され、回を重ねる毎に全国各地より茶道愛好家が多数参集する茶会へと発展してまいりました。

案内図



主な交通手段

- ◆山形空港→(乗り合いタクシー30分)→山交ビル(JR山形駅近く)→(タクシー5分)→会場
- ◆JR山形駅→(タクシー5分)→会場
- ◆仙台駅前(22番乗場)→(バス60分)→JR山形駅→(タクシー5分)→会場
- ◆バス停(東原三丁目)より徒歩3分
(山形駅<東原経由>～県庁)
- ◆——はスクールゾーン
(AM7:30～8:30・PM2:00～4:00の間進入禁止)

※会場の駐車場が狭いため、タクシー等をご利用くださるようお願いいたします。

第41回 鈍翁茶会

ご案内



開催日 令和7年6月28日(土)
29日(日)

場所 清風荘・宝紅庵
もみじ公園

主催 鈍翁茶会実行委員会
主管 山形茶道宝紅会
後援 山形市 山形市教育委員会
山形県芸術文化協会
山形市芸術文化協会
山形新聞・山形放送
山形美術館 山寺芭蕉記念館
出羽桜美術館